

大本大阪本苑だより

発行所
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑
☎ (06) 6651-5670
Fax (06) 6651-6611

七夕飾りに祈りを込めて 大本大阪本苑7月月次祭執行

令和5年7月9日(日) 大本大阪本苑7月月次祭は、午前10時、齋主伊藤香次長のもと厳肅に執行された。今月も政府の方針に準じマスクの着用は個人の判断とさせていただきます、参拝者を制限せず執行となった。祭典は、祓式行事、齋主拝礼、献饌。齋主「月次祭祝詞引続き誕生祭祝詞」「世界平安安全祈願祝詞」続いて、副齋主「夏期行事成功祈願祝詞」を奏上。玉串捧奠は、齋主、宣伝使代表、本苑代表、各代表と参拝者・7月誕生者代表が捧げた。齋主先達、「神言」奏上、讃美歌斉唱。続いて、乙姫様礼拝、祭員・伶人退殿。水田千寿参事による「おほもとしんゆ」拝読で祭典は

終了。引続き七夕行事で町村育成部会長先達天津祝詞奏上。本苑長が本部総代会出席のため伊藤香次長が挨拶を代読し、「令和のみろく3カ年の初年度も半分が過ぎました。今後100周年の記念行事が行われ、皆さまと共に仕えさせていただきます」と思っています。よろしくお願いいたします。さて、私は先月行われましたみ手代ご下付100周年の記念祭典に参拝させていただきました。今回は、7年前の熊本地震の影響で現地での開催ではなく、小国町のJA阿蘇小国郷中央支所で、台風2号の影響もなく晴天のもと無事執行されました。祭典では、齋主「み手代100周年み手

代歌碑建立60周年記念祭典祝詞一奏の後、教主さまの力強い神言に力をいいただき、参拝者一同が「つにならずばらしい祭典に感激いたしました。新たな世紀にはいり、心新たに宣伝使はみ手代のご用に積極的に取り組んで参りたいと思いますので、皆さまよろしく願っています。さて今月の30日に、3年ほどコロナで開催ができませんでした夏期学級を久々に開催させていただきますことになりました。後継者育成の観点からも、多くの青少年に参加していただけますように呼びかけ並びに送り出しをお願いいたします。そして瑞生大祭に、教主御教示集【第4巻】とまつのよ【第10号】が同時刊行されます。一人でも多くの方に購入するようにお願いいたします。本苑の月次祭も少しづつではありますがコロナ前の状況に戻していきたいと考えておりますので、来月も多くの皆さまと共に参拝したいと思っております。最後になりますが、世界各地で起こっております、大震災、小三災が一日も早く治まりますよう日々神言を奏上させていただきますよう。本日もご視聴、ご参拝、誠にありがとうございます。続いて芸術部による冠沓句の表彰が行われ三島分所の足立正文氏に記念品が手渡された。

その後水田良司編集部長によるお知らせの後、浅田秋彦先生によるエスペラントかわら版があり、エスペラントで三首のお歌を拝唱し直会に移った。今月は2階でお茶席が設けられ、直心会による「冷やし白玉ぜんざい」の献金バザーも行われた。また、飲の家では先月に続いて少年たちが世界連邦ボスター・コンクールの作品製作を行った。最後に全員で基本宣伝歌を斉唱し、お茶席や文化教室の参加の後並行してご神前で分所支部長会議が行われ、続いて世界連邦役員会が開催され散会となった。

(参拝者146人)



7月乙姫様月次祭執行

連日猛暑が続く7月22日(土)午後1時より齋主II出口照代、祭員II宇佐美紀久子・神門明子・増井さえ子、伶人II中畑祥子・小野なおみ各氏により清々しく執行された。大下ミツエ・駒澤光子各氏は、つるかめ抄『教育編』を拝読。参拝者は52名。祭典後、伊藤忠茂本苑長は本部エスプレント100周年記念の大会後9月19日には海外のエスペラントの方101名が大阪に下され交流会が開かれるのでぜひご参加下さいと呼びかけられた。水田千寿連合会会長は8月27日の本苑大掃除のご協力並びに来年度からの「お茶席当番」に向けて「お茶席ご奉仕アンケート」を各分所支部でご相談の上、八月の乙姫様祭典時に提出して下さいようお願いされた。芸術部からは7月大阪本苑月次祭のお茶席当番のお礼と9月お茶席当番の方に8月月次祭終了後に打合せがある旨のご連絡があった。じつとしていても汗が出るほど暑い一日ではありましたが、瑞々しいブドウ、オレンジの直会で涼をとっていたいただき「基本宣伝歌」を斉唱して散会となりました。



高熊山献勞奉仕報告

大阪本苑青松会は7月17日(月)に恒例の高熊山献勞奉仕を開催した。参加者は男性12名、女性4名、少年5名の合計21名。このほか、大本本部青松会の呼びかけにより、奈良岡の家分苑より4名、本部青松会より9名、未信徒1名が参加した。

午前9時に天恩郷に集合し、万祥殿で礼拝後に高熊山へ移動。午前中は参道の落葉清掃や間伐材の丸太運びなどを行った。天恩郷食堂で昼食をとった後、献勞を再開。午後は2班に分かれ、瑞泉苑での草むしりと高熊山での間伐材整理を行った。当日の最高気温は35℃。大量の汗をかきながらも清々しくご奉仕させていただいた。午後3時に解散し、洗心亭で汗を流して帰路についた。次回は2月に開催予定です。ご参加よろしくお祈りします。



なにはづ短歌会報告

第139回 短歌会は7月8日(土)大阪本苑にて、浅田弘子先生のご指導の下、開催。参加者16名、出席者13名、詠草32首「6月の詠草より」(敬称略) 田中 文子

本苑の分割修行受講して和装の講師に背筋伸びたり 出口 照代
重機入る綾機神社の予定地の温室毀たれ広々と見ゆ

短歌会は毎月本苑月次祭の前日(土)午後1時より開催しています。詠草は本苑にお送りください。

鍊成道場開催報告

近畿第2教区鍊成道場(青松会研修会)が7月30日(日)に開催され、大阪本苑より6名が参加した。他機関も合わせた参加者は合計23名。今年も紀伊本苑青松会の主催により、丹生都比売(にうつひめ)神社と高野山を巡った。丹生都比売神社は和歌山県かつらぎ町にある紀伊国一之宮で、丹生都比売は天照大御神の妹神。当日は午前9時に丹生都比売神社へ集合。正式参拝し神社職員よりご祭神や由緒について説明いただいた。境内を散策した後、高野山の二大聖地である壇上伽藍へ移動。敷地内には高野山の守護神として弘法大師が丹生都比売をお祀りした御社があり、「神道と仏教の融合」の始まりと言われている。昼食は高野山内の食堂で精進料理を堪能。午後は諸大名の墓石や慰霊碑が立ち並び高野山奥之院へ移動。参道には樹齢千年に及ぶ杉木立が並び、その大きさは圧倒された。奥之院を拝観して参道を散策した後、午後3時に解散した。他宗の成り立ちについて学べた良い機会となり、充実した1日であった。



瑞生大祭選擇祭執行

8月7日(日)午前10時より、聖師さまのご聖誕を寿ぐ瑞生大祭選擇祭が、齋主伊藤忠茂本苑長のもと厳粛に執行された。参拝者6人

大阪本苑夏期学級報告

7月30日(日)大阪本苑を会場に大阪本苑夏期学級を4年ぶりに開催しました。(参加者9人、青年10人、お手伝い16人の合計35人) 9時から開催報告祭を執行して夏期学級がスタート。リーダー、サブリーダーの紹介、自己紹介の後、講話「水の大切さ」で少年、青年それぞれがどうすればお水を大切に使えるかを考え、「マイ祝詞づくり」では青、赤、黄色の表紙を選び、表紙にデコレーションをして、自分専用の祝詞を完成させました。昼食はパークユー、たこ焼き、焼きマシユマロ、スイカにブドウをいただきました。午後からエスペラント語のクイズを交えた講話を聞き、エスペラント語の挨拶を実践し、大阪本苑オリジナルの「エスプレント神経衰弱カード」で遊び、ぼたえもん童話「落ちていた財布」の紙芝居を鑑賞してから、「大阪本苑探検」で、九つの赤い花を探して大きな赤丸の周りに付けて、「十曜の紋」を完成させました。感想文で一日の活動を振り返り、閉講式後にアイスを食べ、17時前に解散しました。



完成した「汁饅頭の数」

解散前の「みんな笑顔」の集合写真

松山だより

松山ご奉仕は、第1、3、5土曜日と本苑月次祭前の木曜日の午前9時に大阪本苑から出発します。

来月は9月2日(土)・7日(木)・16日(土)・30日(土)です。
(天候、その他により中止の場合があります。)



第4回「令和5年 生きがい公開講座」配信

8月1日(火)第5回は「人は死んだらどうなるの!?あの世は在るの?」と題し乾清高 大阪本苑参事によりYouTube「人類愛善会大阪チャンネル」で配信を開始しました。未信の方、家庭内未信、未自覚信の方の聴講をお勧めください。



YouTube「人類愛善会大阪」チャンネルで配信中

10月「令和5年生きがい公開講座」予告

神とは何か!人とは何か!〜
宇田 嘉一 大阪本苑特任宣伝使

宇宙万物は関連し統一されている。統一意識の所有者を「神」という。人は神の子神の宮」と言われ、神によって生かされている。人は、この世を治める使命を持っている。神とは何か、人とは何かを理解し、真の生き方を考えます。

12月芸術は宗教の母なり

〜大自然は神の芸術である〜
神門明子 大阪本苑参事

大阪本苑夏の清掃

来る8月27日(日)午前9時より毎年恒例の「大阪本苑夏の清掃」をさせていただきます。

日頃お世話になっている大阪本苑を、みなさまの手で隅々まできれいにいたしましょう。
昼食は本苑で準備致します。

第52回世界連邦推進全国小・中学生ポスター・作文コンクールの募集

世界連邦運動協会「大阪愛善会支部」では信徒の小・中学生に平和の尊さと人類の眞意識を深めるためポスター・作文を募集いたします。

「ポスター」B3サイズ・画材自由(ポスターカラー・水彩・クレヨン・はり絵・ソフトペン・他)

「作文」小学生は400字詰原稿用紙2枚以内(厳守)・中学生は400字詰原稿用紙4枚以内(厳守)

「応募締切」9月8日(金)

本苑の世界連邦だよりの掲示板コーナーに、過去の作品例と応募要領を掲示します。

9月月次祭・慰霊大祭のご案内

これまで3月と9月は月次祭と慰霊大祭を別日で執行していましたが、9月より同日に執行いたします。月次祭は10時、慰霊大祭は13時から執行いたします。

また当日、奉納に加え「長寿のお祝い」「なにはづ芸術文化祭」と「お茶席」も予定しています。(文化教室はお休みです)皆様お誘い合わせの上多数ご参拝下さい。

なにはづ芸術文化祭作品募集

「なにはづ芸術文化祭」が9月10日(日)大阪本苑秋季慰霊大祭の日に開催されます。書道・手芸・写真・絵画等々、展示できる全ての作品を募集します。

お子様の作品も大歓迎です。

【開催日】9月10日(日)

【場所】大阪本苑 ご神前の間

【募集】展示できる全ての作品(入3点迄)

【締切】8月31日(木)

【作品搬入日】9月9日(土)午前中まで

【作品返却日】9月10日(日)芸術文化祭終了後

全国一斉世界平和祈願のご案内

世界恒久平和実現のため、全信徒が一丸となつて世界平和祈願を行い、「みろくの世建設」のご用に参加、奉仕させていただきます。本年も多くのご参加をお願い致します。

【日時】9月11日(月)午後7時〜8時

【場所】本苑・分所・支部・会合所の

ご神前で信徒が参集して実施

(出来ない場合は各家のご神前で実施)

【内容】「全国一斉世界平和祈願祝詞」

奏上後「神言」奏上

※祈願祝詞を奏上しない場合は

「神言」を3回奏上。

※分所支部で参加者集計後9月17日(日)までに本苑にご報告下さい。

詳しくは、大本誌8月号を参照してください。

大阪本苑青松会

三代様毎年祭選拝祭のご案内

9月23日(土)10時より、三代教主様の33年目の毎年祭選拝祭を執行致します。皆様お誘い合わせの上、ご参拝頂きます様お願い致します。

大本生きがい常設講座のご案内

大阪本苑では、毎月2〜3回土曜日に「大本常設講座」を開催しています。未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しくお願い致します。

○午前10時より 『身の上相談』

○午後2時より 『生きがい講座』

○午後3時半より 『み手代お取次』

第1土曜日 神と人との関係?

神は存在するの?人の心とは?

第3土曜日

死んだらどうなるの?

人は死ぬと宇宙から消えるのか?

第4土曜日

人は何のために生きているの?

人生に目的などあるのか?

※一部の参加だけでも構いません。参加費無料。お気軽にご参加ください。

【開催予定日】

8月19日・8月26日

9月2日・9月16日・9月23日

毎月冠沓句の発表と募集

句題は毎月次祭時に発表。

次月の月次祭時に入賞者を発表します。賞品あり。用紙は自由です。(FAX可)

分所、支部・氏名をお書き下さい。締め切りは月末です。沢山のご応募をお待ちしております。

芸術部

【7月の冠沓句】(敬称略)

冠句 感謝して・行ないを・さらさらと

沓句 模様替え 集句 35句

天位 三島分所 足立しげ子

行ないをたのしくくらす九四の年

8月の冠沓句句題

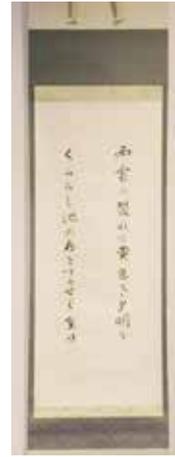
冠句 毎日の・いつまでも・道しるべ
沓句 暑さかな

本苑所蔵お作品介绍

【一作】三代教主様
【作品名】12ヶ月の歌 8月
雨雲の裂れて黄色き夕明り
くらし池の水をてらせ里
【サイズ】H690×W270



茶碗「手形」
二代教主様



ぶどう文皿
出口馬雄 絵

●8月～9月(一部)行事予定

Table with 3 columns: Date, Event Name, Time. Includes events like 本苑月次祭, 祭服クリーニング, 常設講座「死んだらどうなるの?」, etc.

Table with 3 columns: Date, Event Name, Time. Includes events like エス語同好会, 常設講座「神と人との関係」, 本苑月次祭・秋季慰霊大祭, etc.

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更になる可能性があります。

●み手代お取次

- 8月月次祭 水田 千寿 宣伝使
○9月月次祭 西野 秀味 宣伝使
○10月秋季大祭 小坂 邦雄 宣伝使
○11月月次祭 塩谷 幸人 宣伝使

神饌物献納御礼

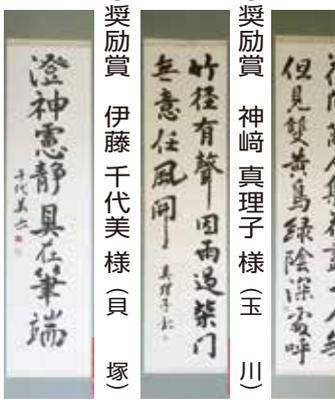
7月祭典(本苑之姫様)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。厚く御礼申し上げます。
○榮岩 眞彦様 (梅の宮)
○岡尾 由貴様 (玉川)

マイボトル マイバック マイ祝詞・讚美歌

SDGs SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS logo and text about environmental protection.

大本花明山展に入選

瑞生大祭時に開催された「大本花明山展」書道の部に左記の方々が入選されました。
○奨励賞 西野 萩枝 様 (御津ノ浜)



Home page QR code and YouTube channel information.

本苑日誌(7月)

- 1日 常設講座 松山献勞(7人)
2日 分割道場修行2日目(17人)
4日 エス語講習会(初級会話)(7人)
7日 エス語同好会(5人)
9日 祭服クリーニング(13人)
11日 大阪本苑書道部(13人)
12日 お茶(10人)
13日 常設講座 常設講座(12人)
16日 分所支部月次祭 松山献勞(7人)
17日 高熊山献勞奉仕(21人)
18日 エス語講習会(初級文法)(6人)
21日 宣教師会(リモート)
22日 常設講座
26日 乙姫様月次祭(52人)
27日 お茶(8人)
28日 常設講座
29日 松山献勞(中止)
30日 大阪本苑夏期学級(34人)

帰幽報告(令和5年7月)

宣伝使 中西 雄郎 昆古 (撰津分所)
7月18日 帰幽 享年 83歳
つっしんで哀悼の意を表します。